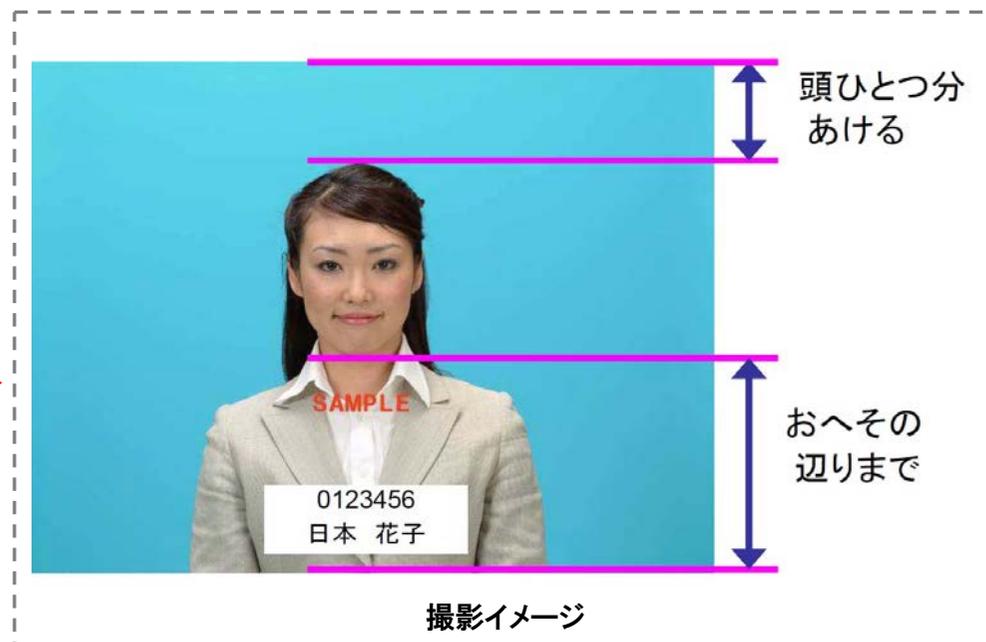


# 証明用写真 撮影マニュアル

(デジタルカメラでの撮影)

1. 撮影枚数は1人につき1枚です。
2. 上半身無帽で、背景は無地で白色か淡い色で。  
背景が暗い場合、背景が無地でない場合は NGです。
3. 撮影する時は、上下・左右に余白を取って撮影してください。→  
事務局にてトリミングします。
4. 撮影画像サイズは2048×1360ピクセル相当(以上)で。  
(撮影時。トリミング前)  
形式は JPG (Windows形式)
5. 撮影距離は1～2m程度離れて行ってください。  
被撮影者は、壁から30cmほど離れて立つ。
6. メガネが光る場合や、影ができる場合は、フラッシュを使用しない。
7. 横型の画像で撮影してください。(カメラを縦に持たないでください)



# 使用できない写真の例

(再提出となります)

**X**  
**NG**



\* 明るすぎる写真、画質の悪い写真、ピントがぼけている写真、頭が切れている写真、複数人で写っている写真、暗い写真などの提出はお控えください。

## うまく撮影できないとき（ご参考）

写真の様子	対処方法(例)	
暗すぎる	明るい場所へ移動する。 フラッシュを使用する。 絞り値を小さくする。 シャッタースピードを遅くする。(ブレに注意)	ISO感度を上げる(大きくする) ホワイトバランスを+(プラス)に調整する カメラと被写体の距離を近づける
明るすぎる	フラッシュ禁止にする。 絞り値を大きくする。 シャッタースピードを早くする。	ISO感度を下げる(小さくする) ホワイトバランスを-(マイナス)に調整する カメラと被写体の距離を離す。
影ができる (顔や背景)	外光や照明の影響がない角度(向き)にする フラッシュ禁止にする。	蛍光灯の真下に移動する。 背景と被写体の距離を離す。
メガネに光が反射する	フラッシュ禁止にする。 カメラの高さを変える。	メガネをかける角度を変える。(目が見えるように)
ピントが合わない	AUTOモードで撮る。 マニュアルモードでピントを調整する。 被写体を中心にあわせる。	三脚を使用する。 セルフタイマーで撮影する。
画質が悪い	ISO感度を下げる(小さくする)	ファインモードを使用する
目が赤く光る	フラッシュ禁止にする。 赤目軽減モードなどで撮影する。	数枚連写する。

※撮影場所の明るさや広さ、カメラにより撮影条件は異なります。

※ためし撮りを十分に行い、社員証に適した写真を撮影してください。

※まずはAUTOで撮って、問題がある場合は、上記を参考に各種設定を変更してみてください。

※設定を変更しすぎて取り返しがつかない場合は一旦設定をリセットしてみてください。